

広島県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	287,584	アクロレイン 135,300	アリルアルコール 44,000	メタクリル酸メチル 24,070
2	東広島市	95,046	ふっ化水素及びその水溶性塩 54,688	ダイオキシン類 37,240	ほう素化合物 2,028
3	竹原市	44,188	セレン及びその化合物 18,010	アンチモン及びその化合物 12,000	マンガン及びその化合物 11,055
4	広島市南 区	41,474	ニッケル化合物 25,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 11,310	ほう素化合物 2,400
5	福山市	37,235	ふっ化水素及びその水溶性塩 29,220	ピリジン 5,600	アンチモン及びその化合物 1,400
6	安芸高田 市	25,981	EPN 9,333	マンガン及びその化合物 2,745	セレン及びその化合物 2,720
7	呉市	12,965	ほう素化合物 6,435	ふっ化水素及びその水溶性塩 3,878	クロム及び3価クロム化合物 1,600
8	三次市	12,867	EPN 6,698	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 1,600	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 974
9	豊田郡大 崎上島町	8,159	アンチモン及びその化合物 2,500	砒素及びその無機化合物 2,500	カドミウム及びその化合物 1,584
10	広島市中 区	6,446	ほう素化合物 4,900	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,430	亜鉛の水溶性化合物 112